

マイナンバーカードの普及・利用に関するお役立ち情報をお届け

マイナンバーカード・インフォ（民間事業者向け） vol.127

○民間事業者の取組紹介

C-Rare株式会社「デジタル難病手帳『Rare's Smile』における特定医療費（指定難病）受給者証の提示に係る本人確認への『デジタル認証アプリ』の導入」について

デジタル庁 国民向けサービスグループ マイナンバーカード担当
令和8年2月20日

民間事業者の取組紹介

C-Rare株式会社「デジタル難病手帳『Rare's Smile』における特定医療費（指定難病）受給者証の提示に係る本人確認への『デジタル認証アプリ』の導入」について

C-Rare株式会社が提供するデジタル難病手帳「Rare's Smile」において、オンラインで本人確認を完結できる仕組みとしてデジタル庁「デジタル認証アプリ」を活用したマイナンバーカードによる本人確認を導入しました。マイナンバーカードによる確実な本人確認を行うことで、アプリ上で提示する特定医療費（指定難病）受給者証の信頼性を高め、患者と提示先双方の安心につながる体制を実現しました。

詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧くださいませよう願いたします。

【別添】C-Rare株式会社「デジタル難病手帳『Rare's Smile』、特定医療費（指定難病）受給者証の提示に係る本人確認への『デジタル認証アプリ』の導入について」

マイナンバーカード・インフォは、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報を随時、いち早く、自治体・民間事業者向けにわかりやすくまとめて、配信しています。

マイナンバーカードの活用事例や国の施策など、カテゴリーに分けて、わかりやすく掲載していますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

[マイナンバーカード・インフォ（民間事業者向け情報）](#)

デジタル難病手帳「Rare's Smile」

特定医療費(指定難病)受給者証の提示に係る本人確認への
「デジタル認証アプリ」の導入について

デジタル難病手帳「Rare's Smile」における本人確認について

～特定医療費(指定難病)受給者証の提示を、より確実に～

近年、難病患者の皆さまが利用する「受給者証」は、施設での割引利用や、災害時・緊急時の受給者証提示など、日常生活のさまざまな場面で必要になります。

一方で、受給者証は紙での携帯が前提となることが多く、「忘れて提示できない」「紛失が不安」といった課題がありました。提示先においても、提示者が本人であることをその場で**確認しづらい**ケースがあります。

そこでRare's Smileでは、オンラインで本人確認を完結できる仕組みとして、デジタル認証アプリを用いた本人確認に対応しました。

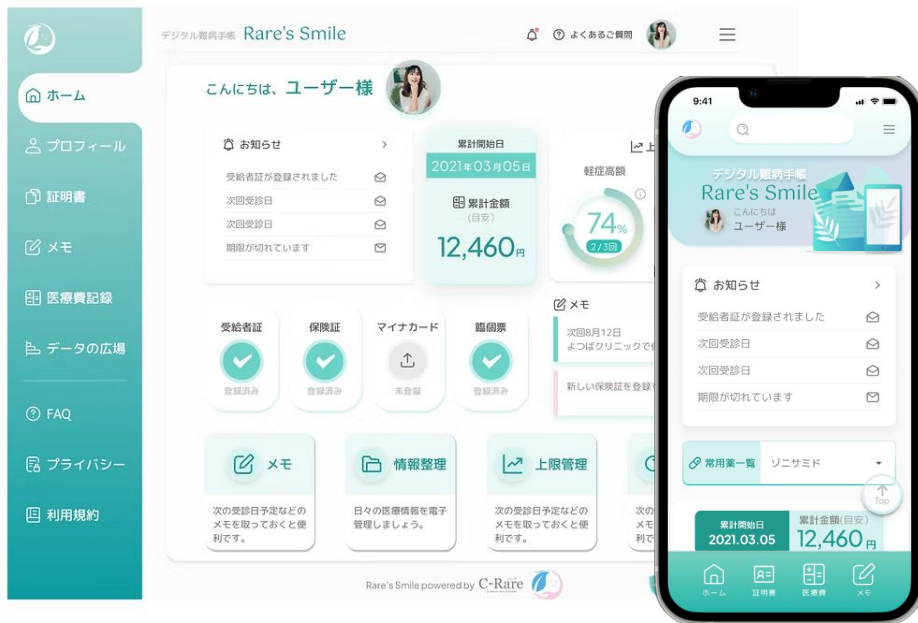
受給者証情報の登録と本人確認を組み合わせることで、**アプリ上で「本人確認済」の状態を明示**し、受給者証提示をより確実に行えるようにします。

これにより、患者の利便性向上に加え、提示先にとっても確認の不安や負担を軽減し、制度利用を円滑にすることを目指します。

※本資料は作成時点(2026年2月)の情報です。画面・機能は開発中の内容を含む場合があります。

デジタル難病手帳「Rare's Smile」とは

受給者証・診断書・薬剤情報・医療費領収書などを、スマホで整理・提示できる「**デジタル難病手帳**」です。



Rare's Smileは、難病患者の皆さまが日常的に必要となる情報をスマホで一元管理し、必要なときに提示できるようにするサービスです。

患者向け機能については、以下の note記事 ([デジタル難病手帳 Rare's Smileが生まれた理由](#)) を御覧ください。



Rare's Smileにおける受給者証提示から利用状況確認の流れ

患者側：本人確認完了までの登録イメージ

- 1 Rares Smileに新規登録（マイナンバーカード認証）
- 2 受給者証の登録（スマホ撮影）
- 3 「本人確認済」表示付きで受給者証を提示

自治体側：利用状況確認できるまでのイメージ

- 1 RaresSmile管理者への申請
- 2 自治体管理画面 ※開発中
- 3 施設別の利用件数を把握し、施策の効果測定など（EBPMの基礎データ）に活用できます。

受給者証の提示



受給者証の認証の仕組み

- 1 デジタル認証アプリで本人確認 →
- 2 受給者証登録情報と照合 →
- 3 「本人確認済」表示付きで提示

| | ①マイナンバーカード認証情報 | ②受給者証OCR結果 | ③認証結果 |
|------|----------------|----------------|-------|
| 氏名 | 難病 太郎 | 難病 太郎 | ⊙ |
| 生年月日 | 1990年1月15日 | 1990年1月15日 | ⊙ |
| 住所 | 東京都港区東青山1丁目2-3 | 東京都港区東青山1丁目2-3 | ⊙ |

デジタル認証アプリ導入による変化(受給者証提示)

Before

- ・受給者証は紙での携帯が前提となり、**忘れ・紛失**により必要な場面で提示できないリスクがありました。
- ・提示先でも、提示者が本人かどうかをその場で確認しづらく、**現場判断の不安**が残ることがありました



After

- ・受給者証情報の登録に加え、デジタル認証アプリによる本人確認を行うことで、Rare's Smile上で「**本人確認済**」を表示。
- ・これにより、患者は提示の確実性が高まり、提示先も**確認の不安**や**負担を軽減**し、**割引利用や災害時の提示**をより円滑に行えるようになります。



自治体向け管理機能(2026年春リリース予定) 通知・利用実態・災害時支援を可視化

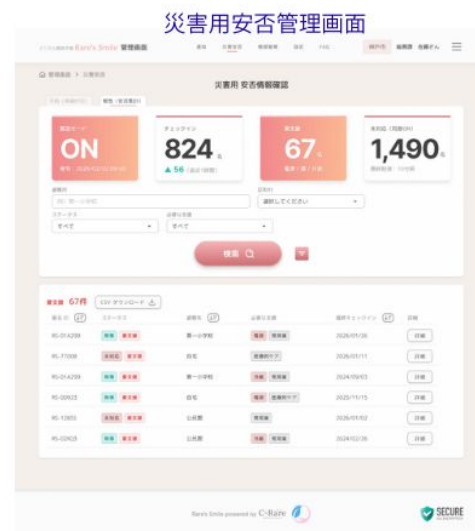
自治体向け:基本機能無料※

- 1 自治体からの通知 (更新案内等)
- 2 施設割引・制度の利用状況の把握
- 3 平時・災害時の要配慮者の支援状況把握

受給者証の更新時期・必要書類・窓口/オンライン手続き案内を対象者へ一斉配信し、配信状況・到達状況(予定)も把握できます。

制度・割引の利用実態を匿名集計で可視化し、施設/地区別の利用件数を把握して周知施策の効果測定(EBPMの基礎データ)に活用できます。

要配慮フラグ(例:電源・冷蔵・医療的ケア等)により支援ニーズを把握して優先度付けを支援し、平時は準備状況を確認、災害時は安否・支援依頼を集計します。



※本機能は開発中の構想を含みます。基本機能は無料ですが、カスタマイズ等により有料となる場合があります。
※利用状況の可視化は、匿名(ID)での表示を前提としております。

お問い合わせ

C-Rare株式会社 Rare's Smile 事務局

support@c-rare.com

受付時間: 平日 10:00-17:00(祝日除く)
返信目安: 2営業日以内

本書内容について、以下の点につき予めご了承ください:

- 本資料の内容は、作成時点の情報であり、予告なく変更となる場合があります。
- 機能・提供条件・提供時期等について、将来の内容を保証するものではありません。
- 個別の導入可否・仕様・費用等は、自治体・関係機関との協議により異なる場合があります。